1 調査地点別の総繊維数濃度調査結果(位相差顕微鏡法)

調査地点		調査期間 ※1	繊維数濃度 ^{※2、3,4}
名称	所在地	神里期间	
西町分庁舎	鳥取市西町	令和5年6月14日~16日	0.18
		令和5年9月12日~14日	0.18
		令和5年12月5日~7日	0.25
		令和6年3月13日~15日	0.11
倉吉保健所	倉吉市東巌城町	令和5年6月7日~9日	0.12
		令和5年9月4日~6日	0.11
		令和5年12月11日~13日	0.18
		令和6年3月7日~9日	0.46
米子保健所	米子市東福原	令和5年6月27日~29日	0.14
		令和5年9月19日~21日	0.15
		令和5年12月19日~21日	0.30
米子工業高校	米子市博労町	令和6年3月13日~15日	0.35

(単位: 本/L)

- ※1 当該期間中に1日あたり4時間捕集
- ※2 位相差顕微鏡法で長さ 5 μ m以上、幅 3 μ m以下、アスペクト比(長さ/幅)が3以上のものを繊維状物質として計数
- ※3 一連の測定(3日間)の幾何平均値。(アスベストモニタリングマニュアル(第4.2版)に従い、 有効数字2桁、3桁目以下切り捨て)
- %4 位相差顕微鏡法で1本/Lを超えたサンプルについては電子顕微鏡法によるアスベスト繊維の 確認 を実施

2 アスベスト繊維の確認結果(電子顕微鏡法)

位相差顕微鏡法で1	本/Lを超えた日 ^{※5}	
日	採取場所	電子顕微鏡法による確認結果

※5 位相差顕微鏡法で1本/Lを超えたサンプルが無かったため、電子顕微鏡法による確認は実施しておりません。